

平成26年度 農業高校助成事業（就農促進対策助成）事業

事業主体名 鹿児島県立鶴翔高等学校

1 目的

農業高校の生徒として、いろいろな事業を体験することで、農業の魅力について興味・関心を高め、将来は自ら農業後継者として育つことを目的とし、また、地域や関係機関との連携を促進し、農業後継者としてふさわしい人材の養成及び農村社会を支えるリーダー的人材の育成を目的とする。

2 実施状況

(1) 食育講演会

12月5日、料理人榎木春幸氏を招聘し、全校生徒を対象に「世界に誇れる鹿児島の食文化」について講演をしていただいた。鹿児島の食文化のすばらしさについて認識するとともに、食と農の大切さについて理解を深めることができた。



食育講演会

(2) 京都府立桂高等学校との生徒交流会

1月22日、農業科学科2年生7名、食品技術科2年生2名が、文部科学省のSSH指定校である桂高等学校を訪問した。授業見学や相互の学校紹介、プロジェクト活動発表、情報交換をとおして友好を深め、将来の進路実現に向けて学習意欲が向上した。



桂高等学校との生徒交流会

3 今後の課題及び取組

今年度は、鶴翔コロッケやもちりホイップあんぱん等の商品開発を行い、阿久根市をはじめとする多くの関係機関と連携を深めることができた。阿久根市産業祭やうましか甲子園での販売実習、元気だぞ！いずみ農業や阿久根市生涯学習フェスタでの生徒活動発表等、生徒の活躍する機会も増えた。今後も、中学生体験入学や出前授業で、本校農業教育の魅力をも十分にPRするとともに、地域のリーダーとなる人材育成に務めたい。



出前授業（阿久根中）